

第36回全日本少年軟式野球大会山口県大会大会要項

1. 主催 : 山口県野球連盟
2. 主管 : 山陽小野田市野球連盟
3. 会期 : 2019年5月25日(土)・26日(日) 予備日 6月1日(土)
4. 会場 : 山陽小野田市野球場・厚狭球場 * 開門時間は7:00以降とします
5. 連絡先 : 梶田 080-1648-6755 090-7507-7592 * 雨天時の問い合わせは7:30以降
6. 適用規則 : 2019年度公認野球規則および特別規則を適用する
7. 大会規則 : 不正出場、その他規律違反に対しては、全軟連規程および県野連内規により処理する。
8. その他
 - ①正式試合7回戦 ゲームは7回戦であるが、暗黒・降雨などで7回までインニングが進まなくとも5回を終了すればゲームは成立する。ただし、健康維持を考慮し、5回終了時以降試合開始後2時間30分を経過した場合は新しいインニングに入らない。
 - ②その日の第一試合に出場するチームは、試合開始時刻の30分前までに打順表(大会参加申込書に記載された者の全員を記入したもの)を5部、監督・主将が大会本部に提出し、球審立会いのもとに攻守を決定し、直ちにノックに入る。
 - ③第二試合以降は、前の試合の4回終了時まで、打順表5部を大会本部に提出し、攻守を決定する。
 - ④試合開始予定時刻に関係なく、前の試合が終了次第シートノックに入り試合を開始する。試合開始予定時刻になっても会場に到着しないチームは棄権として処理する。
 - ⑤参加申込書提出後は選手の変更、背番号の変更は認めない。但し、抹消は可。
 - ⑥ベンチは若番を一塁側とする。
 - ⑦シートノックは5分間とする。天候その他、主管支部の判断によりシートノックを行わずに試合を開始することもある。シートノック時の補助員は、ヘルメットを着用のこと。コーチ28番・29番も認める。
 - ⑧ファウルボール球の処理は、それぞれのベンチ側とし、捕手の後ろは攻撃側で拾う。
 - ⑨試合に出場する捕手は、連盟公認のプロテクター・レガーズ・捕手用ヘルメット・マスク(スロートガード付)及びファウルカップを着用すること。
 - ⑩打者・次打者・走者ならびにベースコーチは、必ず連盟公認のヘルメットを着用すること。
 - ⑪チームの責任者は、「競技者必携」「野球規則書」を常時携行し、打順表提出時、本部に提示すること。
 - ⑫得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
 - ⑬本大会は7回を完了して同点の場合は、引き続き特別延長戦を行い、9回を完了しても決着つかない時は、抽選で勝敗を決定する。決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式(特別延長戦)を続行する。
 - ⑭投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7インニングまでとする。ただし、特別延長戦の直前のインニングを投げ切った投手に限り、1日最大9インニング迄投げることができる。投球インニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回(アウト1つ)未満の場合であっても、1インニング投球したものとして数える。
 - ⑮大会に出場するチームは、試合に出場できる選手10名以上20名以内であること。
 - ⑯ロジンバッグはチームにて準備のこと。
 - ⑰本大会の使用球はM号(ケンコー)とする。

*本大会の要項等は代表チームに送付済です。

第36回全日本少年軟式野球大会山口県大会組合表

会場 A : 山陽小野田市野球場

B : 厚狭球場

